

平成 28 年度学校関係者評価委員会評価報告書

平成 28 年 8 月 29 日

学校法人聖ヶ丘学園 聖ヶ丘教育福祉専門学校

学校関係者評価委員会

委員長 西山 宏二郎

学校法人聖ヶ丘学園 聖ヶ丘教育福祉専門学校 学校関係者評価委員会は、「平成 27 年度に係る自己点検・自己評価報告書」の結果に基づいて、学校関係者評価を実施したので、下記のとおり報告します。

1 開催日時

第一回 平成 28 年 6 月 13 日（月） 14:30～17:00

第二回 平成 28 年 7 月 25 日（月） 13:00～15:00

2 委員

氏名	所属
西山宏二郎	社会福祉法人藤嶺会 介護老人福祉施設弥生苑 施設長
川端ゆり佳	社会福祉法人なつめの会 エルアンジュ保育園 園長
西山俊太郎	学校法人峰岡学園 峯岡幼稚園 園長
田崎のりえ	社会福祉法人箱根恵明学園 児童養護施設箱根恵明学園 保育士
石川 公子	聖ヶ丘教育福祉専門学校なでしこ同窓会 副会長
橋本 文伸	常盤台北部自治会 会長
井上 貴恭	学校法人聖ヶ丘学園 聖ヶ丘教育福祉専門学校 校長
古澤 昇	〃 副校長
遠藤 政男	〃 事務長
今村 雅彦	〃 教務部長
小林 根	〃 保育科

3 議事報告

評価項目	評価・意見
	理念や校訓の浸透については、なかなか難しい面があるが、理念や校訓は、単に言葉を覚えて言えればよいというものではない。学校で働く教職員は、一人ひとりがその内容を理解して勤務することが大切であるので、そのための施策を工夫されたい。学生については、事あ

基準1 教育理念・目的・ 育成人材像	<p>る毎に理念及び校訓を復唱させるよう指導されたい。</p> <p>今の学生には、卒業後現場で求められるコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を涵養することが重要と考える。学生にこれらの能力を身につけさせるため、学校の三つのポリシーに位置づけ、授業の中でそれらの講習を行うよう検討されたい。</p>
基準2 学校運営	<p>介護専攻科の教員への人事評価を試行実施しているとのことだが、人事評価制度は、教員のモチベーションが上がるような加点主義の仕組みにすべきと思う。また、事務職には、事務職用の評価項目を別に設けるべきである。</p> <p>人事評価結果の活用については、限られた財源の中で、良い教員に長く勤めてもらうために、学校でのキャリアパスを明確に示すことのできる仕組みを検討されたい。</p>
基準3 教育活動	<p>実習に臨む心構えや日誌の指導等について更に指導の徹底を検討されたい。</p>
基準4 学修成果	<p>今後も卒業生の社会的評価を鋭意把握するよう努力願いたい。</p>
基準5 学生支援	<p>卒業生対象の再就職斡旋施策のフォローを更に検討されたい。</p> <p>今後も学生支援体制を整備し、退学者等の減少に向け努力願いたい。</p>
基準6 教育環境	<p>地域及び学校間の災害協定を策定するよう検討されたい。また、将来的には、事業継続計画（BCP）を考慮しておくべきである。</p>
基準7 学生の募集と 受入れ	<p>今後も適正な学生の募集と受入れに向け努力願いたい。</p>
基準8 財務	<p>今後も適正な財務の管理・運営に向け努力願いたい。</p>
基準9 法令等の遵守	<p>学校の大量の個人データを蓄積する電磁的記録については、「情報セキュリティ要綱」の策定を検討しているとのことだが、情報セキュリティを確保するため様々な対策を緊急に行うよう検討されたい。</p> <p>コンプライアンスの研修は、定期的に行うよう検討されたい。</p>
基準10 社会貢献・ 地域貢献	<p>今後も学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献並びに学生のボランティア活動に向け努力願いたい。</p>